

実務経験のある教員等による授業科目の一覧表(理学療法学科)

区分	教育内容	科目数	授業科目	単位	時間	学年	開講期	講 師	資 格 等	実務経験	授業科目との関連性
専門基礎分野	人体の構造と機能及び心身の発達	1	臨床運動学Ⅱ	1	30	2年	前	専任教員	理学療法士	急性期・回復期の総合病院	神経疾患、整形外科疾患によっておこる姿勢や動作障害について、状態把握から治療までに携わった臨床経験を活かし、人間の体の構造から動きの観方・治療について、講義・演習を行う。
		2	運動生理学	1	30	2年	後	専任教員	理学療法士	急性期の総合病院	整形外科疾患・心疾患を中心とした急性期リハビリテーション業務の経験を活かし、身体器官(筋・神経・循環など)の構造や仕組み及び運動に対する生体反応などについて、講義を行う。
	回復過程の促進	3	機能障害学	1	30	2年	前	専任教員	理学療法士	病院(急性期・回復期・生活期、リハビリテーション専門)及びクリニック(整形外科、スポーツ専門)	臨床経験を活かし、病気や怪我などによってもたらされる身体の病的変化と特徴、発生から治癒するまでの過程を解説し、身体機能における諸問題に対する理学療法士としての関わり方について、講義を行う。
	テーションの理念	4	法令・管理運営論	1	30	2年	後	専任教員	理学療法士	整形外科系の医療施設 デイクア	医療施設、介護保険施設での実務経験と部門管理者や介護支援専門員の経験を活かし、臨床現場におけるマネジメントの知識、職場管理、環境整備、リスクマネジメントなどについて、講義を行う。
基礎理学療法学		5	理学療法概論	1	30	1年	前	専任教員	理学療法士	生活期の高齢者施設	老人保健施設において理学療法(運動療法、物理療法、訪問リハビリテーション)の臨床経験を活かし、理学療法士の役割・位置づけや治療の種類や対象者への接遇について、講義を行う。
		6	解剖学演習Ⅰ	1	30	2年	前	専任教員	理学療法士	総合リハビリテーション病院	臨床経験を活かし、上肢、脊柱の骨の構造や特徴などの基礎知識を交え、実践的な触れ方について、演習を行う。
								専任教員	理学療法士	整形外科系の医療施設	臨床経験を活かし、骨盤、下肢の骨の構造や特徴などの基礎知識を交え、実践的な触れ方について、演習を行う。
		7	解剖学演習Ⅱ	1	30	2年	後	専任教員	理学療法士	医療機関・福祉施設	臨床経験を活かし、骨および筋の構造や特徴などの基礎知識を交えながら解説し、上肢・下肢を中心として実践的な触れ方について演習を行う。
								専任教員	理学療法士	急性期・回復期の総合病院	臨床経験を活かし、身体部位に応じた運動の特性を踏まえて解説し、実践的な触れ方について、演習を行う。
		8	臨床動作分析学	2	60	3年	前	専任教員	理学療法士	急性期・回復期の総合病院	神経疾患、整形外科疾患によっておこる姿勢や動作障害について、状態把握から治療までに携わった臨床経験を活かし、人間の体の構造から動きの観方・治療について、講義・演習を行う。
		9	理学療法研究法Ⅰ	1	30	3年	前	専任教員	理学療法士	整形外科系の医療施設	整形外科患者に対する臨床経験を活かし、研究テーマの選定から研究計画書の作成まで理学療法遂行上の問題解決能力を身につける講義・演習を行う。

	10	理学療法研究法Ⅱ	1	30	3年	後	専任教員	理学療法士	整形外科系の医療施設	整形外科患者に対する臨床経験を活かして、研究計画書から実験研究を通し結果を導き、原因を考察する能力を身につける講義・演習を行う。
理学療法評価学	11	理学療法評価学Ⅰ	2	60	2年	前	専任教員	理学療法士	急性期の総合病院	神経疾患、整形外科疾患によっておこる機能障害に対する評価の臨床経験を活かして、手足の長さやその太さの測り方、関節の角度の測り方を身につける講義・演習を行う。
							専任教員	理学療法士	生活期リハ	神経疾患、整形外科疾患によっておこる機能障害に対する評価の臨床経験を活かして、腱反射の仕組みからその評価について、また感覚検査のやり方を身につける講義・演習を行う。
	12	理学療法評価学Ⅱ	2	60	2年	後	専任教員	理学療法士	総合リハビリテーション病院	神経疾患、整形外科疾患によっておこる機能障害に対する評価の臨床経験を活かして、筋力検査や片麻痺検査などの目的や方法を実施上の注意点を交えて講義・演習を行う。
	13	理学療法評価学演習	1	30	3年	前	専任教員	理学療法士	総合リハビリテーション病院 通所リハビリテーション兼務	臨床経験を活かして、運動器疾患や脳血管疾患などの幅広い疾患に対して、疾患の特徴や患者背景を考慮した評価項目の選択や考え方を演習を通して身につける。
専門分野	14	運動療法Ⅰ	2	60	2年	前	専任教員	理学療法士	医療機関・福祉施設	臨床経験を活かして、運動を手段とした治療方法について目的や禁忌を踏まえながら理論的に解説し、年代や症例に応じた基本的な考え方と介入方法について、講義を行う。
							専任教員	理学療法士	急性期医療を中心とした総合病院	臨床経験を活かして、特に内部障害を抱えた症例に対する効果的な運動の実施にあたって、その方法やリスク管理について理論的に解説し、基本的な考え方と介入方法について、講義を行う。
	15	運動療法Ⅱ	2	60	2年	後	専任教員	理学療法士	医療機関・福祉施設	臨床経験を活かして、身体の様々な器官機能の改善を目的とした治療方法について理論的に解説し、基本的な考え方と介入方法について、講義を行う。
							専任教員	理学療法士	脳外科、神経内科系の医療施設	臨床経験を活かして、特に神経系疾患症例に対する身体機能改善を目的とした治療方法について理論的に解説し、基本的な考え方と介入方法について、講義を行う。
	16	運動器理学療法Ⅰ	1	30	3年	前	専任教員	理学療法士	整形外科系の医療施設	整形外科リハビリテーションの臨床経験を活かして、変形性関節症などの整形外科疾患に対し、その手術式や評価及び理学療法アプローチについて、講義・演習を行う。
	17	運動器理学療法Ⅱ	1	30	3年	前	専任教員	理学療法士	整形外科系の医療施設	整形外科リハビリテーションの臨床経験を活かして、肩関節周囲炎や腰痛などの整形外科疾患に対し、その障害像と評価及び理学療法アプローチについて、講義・演習を行う。

理学療法治療学

18	運動器理学療法Ⅲ	1	30	3年	後	専任教員	理学療法士	整形外科系の医療施設	整形外科リハビリテーションの臨床経験を活かして、臨床でよく見られる整形疾患への理学療法アプローチを通して臨床的思考を身につけるための講義・演習を行う。
19	神経理学療法Ⅰ	1	30	3年	前	専任教員	理学療法士	脳外科、神経内科系の医療施設	臨床経験を活かして、小児から高齢者における脳外科、神経内科系疾患に対する理学療法について、講義・演習を行う。
20	神経理学療法Ⅱ	1	30	3年	前	専任教員	理学療法士	脳外科、神経内科の医療施設及びリハビリテーション専門病院	臨床経験を活かして、小児から高齢者に至る脳外科・神経内科系疾患症例に対する理学療法について解説し、身体症候に応じた基本的な考え方と介入方法について講義を行う。
						専任教員	理学療法士	総合リハビリテーション病院	臨床経験を活かして、運動器疾患や脳血管疾患の病態、症状などの基礎知識や実施上の注意点を含めた理学療法について、講義・演習を行う。
21	神経理学療法Ⅲ	1	30	3年	後	専任教員	理学療法士	生活期の高齢者施設	脳卒中やパーキンソン病に対する評価、治療の携わった臨床経験を活かして、中枢性疾患に対する身体機能や生活環境の整備も含めた総合的なアプローチについて、講義・演習を行う。
22	内部障害理学療法	1	30	3年	後	専任教員	理学療法士	急性期医療を中心とした総合病院	心疾患あるいは糖尿病などのリハビリテーションにおける臨床経験を活かして、内部疾患（呼吸・循環・代謝系）を中心としたその病状の把握及び理学療法について、講義を行う。
23	ADLⅠ	1	30	2年	後	専任教員	理学療法士	生活期の高齢者施設	高齢者の生活活動改善に対するリハビリテーションの臨床経験を活かして、歩行や食事など日常で行なう活動に対する理解とその評価について、講義・演習を行う。
24	ADLⅡ	2	60	3年	後	専任教員	理学療法士	医療機関・福祉施設	臨床経験を活かして、疾患特性を踏まえながら症例毎の日常生活における動作特徴について解説し、動作介助の方法や生活指導の基本的な考え方や留意点について、講義・演習を行う。
						専任教員	理学療法士	急性期医療を中心とした総合病院	臨床経験を活かして、特に内部障害を抱えた症例の日常生活における留意点について解説し、生活指導の基本的な考え方について、講義・演習を行う。
25	物理療法Ⅰ	2	60	3年	前	専任教員	理学療法士	生活期の高齢者施設	老人保健施設での臨床経験を活かして、各種物理療法機器を用いた温熱療法について、治療原理や生体の反応、使用方法について、講義・演習を行う。
26	物理療法Ⅱ	2	60	3年	後	専任教員	理学療法士	回復期リハ	医療施設におけるリハビリテーション業務の経験を活かして、各種物理療法機器を用いた電気刺激療法や光線療法、その他の治療について、治療原理や生体の反応、使用方法について、講義・演習を行う。

	地域 療法学	27	生 活 環 境 学 I	1	30	2年	後	専任教員	理学療法士	介護保険事業所	訪問リハビリテーションにおける住宅改修などの臨床経験を 活かして、生活環境の状態把握とそこで暮らす障がい者との 関連性、あるいは住宅改修などについて、講義・演習を行 う。
合計				21	1,050				実務経験有の時間数	1,050	
									総時間数	4,140	
									割 合	25.36%	